

# 発達障がい支援プログラム等

協力：神戸市発達障害者支援センター

## 発達障がいセミナー 「知ろう・学ぼう・支えよう」

発達が遅い子どもの家族、及び支援者を対象に、療育のさまざまな専門分野の講師による講座を開講します。発達障がいの正しい理解を深め、地域での支援をひろげることを目的とした市民講座と、療育などの現場で直接発達障がい児にかかわる職員の資質向上を図る専門講座があります。

## 家族支援講座

発達がゆっくりな子どもたちには、早い時期からその特性に合った支援をする必要があります。保護者の悩みを和らげ、子どもの特性を理解し、ライフステージに合わせた適切な支援ができるようなヒントを講義やグループでの話し合いで学びます。療育手帳や診断のある年中・年長児とその保護者を対象に、子どもの発達の見立てや助言を行い、安心して学校生活を送れるよう支援します。

## 障がい児保育ゼミ

保育現場で働く職員向けのグループワークを主とした講座です。子どもの特性に合わせた環境整備や指導方法を参加者皆で考え、講師のアドバイスとともによりよい保育へとつなげるためのヒントを学びます。

## パパママサポートセミナー

子どもの困った行動は、子どもが困っているサインととらえ、専門家のアドバイスを受けながら、子どもへのかかわり方についてパパ、ママ、家族と一緒に学ぶ講座です。発達が気になる子どもの両親が、家庭でできるわが子に合った具体的な支援を考えます。両親揃ってご参加ください。

## 孫育て講座

「発達障がい」って何？  
発達が気になる孫を持つ祖父母が発達障がいについての理解を深め、孫とのコミュニケーションに役立つ、祖父母としてのかかわり方のポイントを学びます。お孫さんや家族を支える陰の応援団を目指します。

## センサリールーム

「センサリールーム」は聴覚や視覚などに感覚の過敏がある子どもやその家族が安心して過ごせる部屋です。大きな音や眩しい光、人混み等が苦手でも落ち着いた環境で楽しめるよう、さまざまな工夫が施されています。



※講座案内・お申込みはホームページ等をご覧ください。

## お問い合わせ先

神戸市立児童センター

**こべっこランド**

〒652-0862  
神戸市兵庫区上庄通1-1-43

TEL(078)958-8011(代)

TEL(078)958-8030(発達支援直通)

FAX(078)958-8177

Email: mail@kobekko.or.jp



Instagram



ホームページ

開館時間 **9:30 ▶ 17:00**

※月曜日休館(月曜日が祝休日の場合は次の平日休館) 年末年始 12/29~1/3は休館

気象警報について

神戸市に大雨・暴風・洪水・大雪の気象警報が発表された場合、臨時閉館となります。詳しくは午前9時以降に更新されるホームページをご覧ください。

[令和6年3月発行]



○地下鉄海岸線「和田岬」下車徒歩5分(2番出口を出て、横断歩道を渡り、北へ進む)  
○神戸市バス3系統「今出在家町」下車徒歩3分  
○みんなのバス「和田神社(こべっこランド)前」下車徒歩3分

ママ、パパひとりで悩まないで

# 発達支援事業へようこそ

## 発達支援ってなあに？

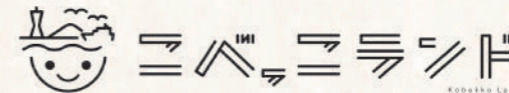
こべっこランドでは、子育て中の保護者や、発達がゆっくりな子どもへの支援、また保育や療育の現場で活躍する方々を各種教室・講座・専門研修などを通してサポートしています。



こべっこランド

相互連携

神戸市こども家庭センター  
大学研究グループ





## 講座・教室のごあんない



### ★YOYO クラブ

1,500g 未満で生まれた赤ちゃんとその家族のための子育て支援教室

極低出生体重児育児支援システム研究会

代表：畠山 美穂氏（甲南女子大学教授）

顧問：高田 哲氏（神戸大学名誉教授 小児科医）

保護者同士がさまざまな悩みについて専門家（小児科医・臨床心理士・助産師等）を交えて話し合い、情報を交換する保護者プログラムと親子で一緒に体を動かしたり、工作をしたりする親子プログラムからなっています。同じように小さく生まれた子どもを持つ保護者同士が共感し、支え合い、子どもの姿をありのままに受け入れ、育児を楽しむことを目的にしています。小児科医のお話会や夏祭り、遠足、クリスマス会などの季節行事でOBの親子との交流も図ります。

※ご希望の方は発達支援事業担当までご連絡ください。

### ★親と子のふれあい講座

NPO 法人 親と子のふれあい研究会

代表：大島 剛氏（神戸親和大学教授）

「赤ちゃん講座」「1歳半講座」と「おねしょ講座」の3つの講座を実施しています。

“キャッチポジティブ”を合言葉に子育て・親育ちを支援します。親も子どもほっこりとした雰囲気の中で交流を図ることができます。

※講座案内・お申込みはホームページ等をご覧ください。

### ★乳幼児親子教室

神戸乳幼児発達研究会

代表：七野 友子氏（言語聴覚士）

顧問：野中 路子氏（小児科医）

3か月～のダウン症児とその家族のための「こあら教室」（個別）と、概ね1～3歳のダウン症児とその家族のための「らっこ教室」（集団）からなっています。親子のふれあい遊びやリトミックを通して、子どもの成長発達をサポートします。専門家による、言語・摂食・心理面の相談・助言も行っています。子育てへの不安軽減と期待や喜びにつなげます。

※ご希望の方は発達支援事業担当までご連絡ください。

### ★感覚運動指導教室

障害児教育方法研究会

代表：中林 稔彦氏（神戸大学名誉教授）

発達が遅い子どもを3～10歳を対象に、感覚統合療法の理論に基づいた感覚運動指導を行っています。天井から吊り下げた遊具での「揺れ遊び」「回転遊び」やトランポリン等を使った運動遊びを通して、子どもの情緒や心の発達を含め、成長発達の基本的な機能や能力を育てるための支援を行っています。自立歩行が難しい子どもや重複障がいのある概ね2～10歳の子どもに対する個別指導や作業療法士等の専門家が保護者への相談、助言も行っています。

※ご希望の方は発達支援事業担当までご連絡ください。



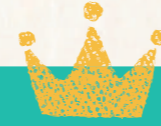
## ★学齢期・就学前・思春期 子育て講座

家族支援研究会

代表：倉石 哲也氏（武庫川女子大学教授）

子どもへのかかわり方や子どもの育ちを理解するとともに、子どもへの共感性を高めるための体験学習を中心としたグループプログラムを行います。親子の関係を見直し、子どもへの理解が深まることによって、子育ての楽しさが実感できるようになります。

※講座案内・お申込みはホームページ等をご覧ください。



## みんなの“居場所”のごあんない

### ★きらきらルーム

対象：小学6年生まで

小学6年生までの発達がゆっくりな子どもと、その家族が安心して楽しく過ごせる居場所として実施しています。吊り遊具やボールプール、ブロック、おもちゃ等、さまざまなおもちゃで遊べます。後半には講師を交えたトークタイムがあり、保護者交流・情報交換の場となっています。



### ★スマイルクラブ

対象：小学4年生～中学生

発達が遅い高学年のためのプログラム

発達がゆっくりな小学4年生～中学生とその家族のための居場所です。周囲に気がねすることなく、料理・運動・プログラミングなど年齢に応じた楽しいプログラムに参加できます。また家族同士の交流も図ります。好きなゲームや遊具でゆっくり遊んで過ごす「スマイルルーム」も定期的に開催、子どもだけでなく、家族の方もゆっくりと過ごしていただけます。



### ★おあしすルーム

対象：きょうだい児

発達がゆっくりな子どものきょうだい児と保護者がクッキングやお出かけなど楽しい時間を共有し、リフレッシュできるよう支援します。発達がゆっくりなお子さんはスタッフと過ごします。



## 子育て相談

気軽に利用しやすいこべっこランドで公認心理師（臨床心理士）がお話を伺い、育児疲れや子育ての不安軽減、ストレス解消のお手伝いをします。こべっこランドスタッフによる託児もあります。

※ご希望の方は発達支援事業担当までご連絡ください。